





## 第4回定例会 一般質問登壇順

登壇順番	議席番号	氏名
1	3	普本歌織
2	4	中村ひとみ
3	8	高橋宏
4	2	真嶋実
5	1	北村嗣雄
6	5	高橋敏樹
7	6	唐仁原俊博
8	11	刈田敏

議 長	事務局長	局 員	受 付	受理番号	之 番
				通 告 書 受理月日	令和 5 年 8 月 22 日 午前・午後 8 時 30 分

令和 5 年 9 月 第 4 回 西和賀町議会定例会 一般質問通告書

令和 5 年 8 月 22 日

西和賀町議会議長 高 橋 雅 一 殿

西和賀町議会議員

議席番号 3 番 普 本 歌 織







次の通り通告します。

質 問 項 目	質 問 要 旨	答 弁 を 求 め る 者
1 自衛隊への町民の 個人情報提供につ いて	<p>自衛官の募集にあたり、自治体からの自衛隊に対する個人情報 の提供に関し問題があると全国的に問題提起されている。</p> <p>町民からも、「18 歳を迎える町民の個人情報を自衛隊の求 めに応じて提供している自治体が多くあると聞くが、西和賀 町はどのような対応をとっているのだろうか」という不安の 声が寄せられている。</p> <p>① このことについて町の対応はどのようにしているのか。 ② 情報提供している場合、提供していることを町民に知ら せるほか本人からの同意は得られているか。 ③ 本人が情報提供を拒否したい場合の手続きはどのよう に行えばよいのか。 ④ 町民の個人情報を守ることにについてどのように考えて いるのか伺う。</p>	町 長

質 問 項 目	質 問 要 旨	答 弁 を 求 め る 者
2 災害時の対応について	<p>7月15日からの豪雨災害における町の対応について</p> <p>① 告知端末での、避難や被害に関する情報が少ないと感じた。避難勧告は繰り返し放送する、通行止め状況を知らせるなど、町民の安心につながるような活用をするべきと考える。告知端末で知らせる情報、また報道機関への情報提供はどのように整理しているか。</p> <p>② 町民からの被害などの情報はどのように集約したか。またその方法を町民に知らせる手段はどのようなものであったか。</p> <p>③ 避難所の人員配置・物品等、開設・運営に不都合はなかったか。また避難する人が多数になった場合の想定はしているか。</p> <p>④ 今度は、いつ発生するか分からない、何年も先かもしれない災害に向けて、今回の対応の経験をどのように引き継ぎ活かすのか、その方策を問う。</p>	町 長
3 マイナンバーカードと医療保険証の紐づけについて	<p>① 全国で問題になっている、マイナンバーカードの情報が他人のものと紐づいていた、それによって窓口で医療費を誤請求した、誤った薬が処方されたなどのトラブルは町内では起きていないか。</p> <p>② マイナンバーカードと保険証の一体化については、高齢者・高齢者施設におけるマイナンバーカードとその暗証番号を管理・操作することの困難さをはじめ、各所に不都合が表れ、それが受診控えにつながる恐れが指摘されている。今後マイナンバーカードのみで、保険証は廃止としている国の方針に対し、これまで町民の命を最優先に守ってきた町の首長として、また町立病院を有する町の首長としての、町長の考えを伺う。</p>	町 長

質 問 項 目	質 問 要 旨	答 弁 を 求 め る 者
4 幼児が本に親しむ環境づくりについて	<p>幼児教育において、図書環境が充実していることは言うまでもなく大切なことである。「第2次西和賀町子どもの読書活動推進計画」においても、読書環境を子どもの発達に応じて身近に整えておくことが重要であると述べられている。</p> <p>① 幼児や保育所・保育園児に対して、どのような方法で本に親しむ経験の保障をしているか。</p> <p>② 幼児教育機関である保育所・保育園へはどのように充実を図っているか。</p> <p>③ 絵本に親しむことは、読書教育において重要であることはもちろん、子どもにとって大切な遊び(学び)の一つである。図書環境の充実をどのように考えているか。</p>	町 長 教育長
5 保育所・保育園の在り方について	<p>今年度は保育所・保育園の今後の在り方を検討し、方向性を定める年度となっていると聞く。</p> <p>① 「第二次西和賀町総合計画」において、「未来を担う子どもたちの生きる力をはぐくむ学校教育」のうち、保育所・保育園は幼児教育を担う機関として位置づけられている。まちづくりの中で保育所・保育園はどのような役割を担うものであるか伺う。</p> <p>② 「保育所・保育園の在り方検討委員会」はどのような構成メンバーになっており、どのような内容を検討しているのか、経過を伺う。</p> <p>③ 保育所・保育園の在り方検討に向けては、今子育てしている世代だけの問題ではないと思われる。広く町民から意見を募る予定はないか。</p> <p>④ 今後子育て環境をどのように整えようとするのか、若い世代にとっても住みやすい町づくりに向けてどのように考えているのかを伺う。</p>	町 長 教育長


議 長	事務局長	局 員	受 付	受理番号	3 番
				通 告 書 受理月日	令和 5 年 8 月 22 日 午前・ <u>午後</u> / 時 30 分

令和 5 年 9 月 第 4 回 西和賀町議会定例会 一般質問通告書

令和 5 年 8 月 22 日

西和賀町議会議長 高 橋 雅 一 殿

西和賀町議会議員





議席番号 4 番 中 村 ひとみ 

次の通り通告します。

質 問 項 目	質 問 要 旨	答 弁 を 求 め る 者
1 1 ご意見箱の設置について	<p>町長が行政を進める上で「住民との対話を深めていく」ことを重要な基本姿勢としており、住民懇談会等対話の場を設けているようであるが開催回数、町民の出席状況等を鑑みるとまだまだ不十分と感じている。</p> <p>そこで、町政に対し、より多くの町民の意見や提案、質問などを吸い上げる仕組みとして「ご意見箱」なるものを両庁舎に設置し意見集約していく工夫が必要と思うが、このことについての考えを伺う。</p> <p>① 前述の「ご意見箱」の類を、町長の任期中に設置する意向があるかどうか。</p> <p>② 設置する意向がある場合は、どのような仕組みや方法で、いつまでに実施するか。</p> <p>③ 設置する意向がある場合は、投稿については、原則匿名が望ましいと思うがどうか。</p> <p>④ 設置する意向がある場合は、どのような意見等があったのか、それに対し町がどのように回答（対応・対策）したのか、告知放送で定例的に放送し、かつ町の広報紙にも掲載するべきだと考えるがどうか。</p> <p>⑤ 現状において「ご意見箱」を設置する意向がないとすれば、その理由はなにか。</p>	町 長

質問項目	質問要旨	答弁を 求める者
2 かわまちづくり事業について	<p>町では、河川空間とまちの空間の融合を図り、良好な空間形成を目指し、令和3年に「かわまちづくり計画」を策定し、国のかわまちづくり支援制度を活用しソフト面とハード面の両面から事業を展開することとしている。</p> <p>この事業に関して、</p> <p>① 事業実施に伴う経済的な波及効果をどのように考えているか効果額も含めて伺う。</p> <p>② 本事業は令和8年度にかけて国と一体となり環境の整備を進めると本年の広報7月号に示されているが、全体構想が終了するまでに、何年かかり、この間、町が負担する経費はいくらになるのか。併せて全体構想が終了した後の維持管理はどの程度の額となるのか。</p> <p>③ 本計画では、槻沢地区から道の駅錦秋湖までおよそ15キロメートルのサイクリングコース・回遊ルートを整備することになっているが、その工事内容と工事費について伺う。</p> <p>④ 本事業の事業主体は町が中心となるが、施設の整備や維持管理は民間事業者が担う部分があるのか。</p>	町長
3 観光商工課の取組について	<p>町全体の多様な地域資源、観光資源、文化、歴史、地域のイベントなどを理解、把握することとそれらの情報収集、発信をどのようにされているか。</p>	町長
4 冬期間の来町客を増やす取組について	<p>① 冬期間は人気の飲食店も休業し、天候の影響もあり来町客数が落ち込む。顧客満足度調査を冬も実施している点においても毎年恒例の雪合戦や雪あかりイベントに加え、冬に訪れたいくなるようなピンチをチャンスに変える仕掛けづくりをしているか。</p> <p>② インバウンドも回復傾向にある中、台湾や東南アジアなど雪が降らない地域の観光客に雪との触れあいが人気だが、こういったインバウンド向けの西和賀町のPR戦略をどのように考えているか。</p>	町長

質 問 項 目	質 問 要 旨	答 弁 を 求 め る 者
4 冬期間の来町客を増やす取組について	③ 健康志向による登山愛好家が増えていることや都市住民の間でグリーンツーリズムの関心も高まっており、体に負担をかけずウォーキング感覚で雪景色と自然散策が楽しめるクロスカントリースキーは老若男女楽しめる冬のレジャーである。町内には、除雪されない町道や散策に適した林道が多く存在する。それらを利活用しクロスカントリーコースを設置し、町の体験型観光として普及させてはどうか。	町 長
5 町の特産品を海外へ	岩手県久慈市山形町の民間事業者が今年6月から黒炭(KUROSUMI)をフランス向けに輸出を開始している。ニューヨークタイムズ誌の影響で岩手県はいま世界中から注目されている好機なので、西和賀町においても特産品である西わらびやどぶろくの輸出を検討してはどうか。	町 長

議長	事務局長	局員	受付	受理番号	6 番
				通告書 受理月日	令和 5 年 8 月 23 日 午前・ <u>午後</u> 3 時 05 分

令和 5 年 9 月 第 4 回 西和賀町議会定例会 一般質問通告書

令和 5 年 8 月 23 日

西和賀町議会議長 高橋 雅一 殿

西和賀町議会議員

議席番号 8 番 高橋 宏







次の通り通告します。

質問項目	質問要旨	答弁を 求める者
1 西和賀町の農政について	<p>ロシアによるウクライナ侵攻も 1 年以上続いている中で新型コロナウイルス感染症の影響、円安などによる物価が高騰している。</p> <p>その影響は農業にもおよび、肥料・資材・燃料に加えて電気料金の値上げなど厳しい状況が続いている。また、水田活用の直接支払い交付金制度の見直しが発表され「地域計画」策定にも大きな影響を与えていると考えられるが、このような中で西和賀町の農業政策の取組について伺う。</p> <p>(1) 災害対応について</p> <p>① 自然災害が発生し、農地や水源地である河川に被害が出た場合の相談窓口は決められているのか。</p> <p>(2) 交付金対応について</p> <p>① 5 年水張ルールの現状はどうなっているか。</p> <p>② 畑地化促進助成制度があるが、町の現状は。</p> <p>③ 町において高収益作物とは。</p> <p>④ 町におけるブロックローテーションの事例は。</p> <p>⑤ 畑地化を行った場合、水田交付金対象農地から外れることとなり、多面的機能支払交付金や中山間地域直接支払交付金の減少につながるのか。</p> <p>⑥ 農地を管理していくうえで高齢化、人口減少が進行しているが対策について伺う。</p>	町長



質 問 項 目	質 問 要 旨	答 弁 を 求 め る 者
1 西和賀町の農政について	<p>(3) 稲作について</p> <p>① 主食用米の作付け面積をどの程度確保するのか。</p> <p>② 銀河のしずくの作付け要件は。</p> <p>(4) 花卉について</p> <p>① りんどう栽培は機械化が難しい部分があるが、人手不足対策は。</p> <p>(5) 畜産について</p> <p>① 肥料高騰対策としての堆肥利用が考えられるが、今後とも堆肥の生産については第三セクターを中心に行う予定か。</p> <p>② 羊農家に対する振興策はどのように考えているか。</p> <p>(6) 6次産業について</p> <p>① 農産物生産加工研究会（仮称）の取組状況は。</p> <p>(7) 水光熱費の高騰に伴う農家への対策について</p> <p>① 現在、水道料金の適正化に向けた協議が行われており、将来的に水道料金の値上げが予定されている。農業においては、大量の水を使用することから、農家に対し何らかの対応（自家水ポンプ等の設置補助など）が必要だと考えるがどうか。</p>	町 長

議 長	事務局長	局 員	受 付	受理番号	5 番
				通 告 書 受 理 月 日	令和 5 年 8 月 23 日 午前・ <del>午後</del> 2 時 40 分

令和 5 年 9 月 第 4 回 西和賀町議会定例会 一般質問通告書

令和 5 年 8 月 23 日

西和賀町議会議長 高 橋 雅 一 殿

西和賀町議会議員

議席番号 2 番 真 嶋 実







次の通り通告します。

質 問 項 目	質 問 要 旨	答 弁 を 求 め る 者
1	<p>7 月 15 日から 18 日に発生した大雨による災害への対応とその検証について</p> <p>7 月 15 日から 18 日に発生した大雨については、その記録的降水量により主要メディアの全国版でもたびたび取り上げられ、J R 北上線線路脇ののり面崩落をはじめ床下浸水や河川・道路等、町内に大小の被害が生じた。そうした中、町では災害警戒本部を設置・対応し、死傷者などの人的被害が無かったことは何よりの幸いであった。</p> <p>(1) 町民からは『テレビなどで避難情報を知ったが、対象地域が何処になるのか、自分自身がどのように対処すべきなのか分からない』との声が私に寄せられている。</p> <p>先の第 3 回臨時議会における町長の行政報告では『7 月 15 日避難所開設に際しては沢内地区 8 行政区に対し高齢者等避難を発令、18 日 2 か所の避難所開設に際しては湯田地区ほか 9 行政区に高齢者等避難を発令した』旨の報告があったが、この間の対応に関して伺います。</p> <p>① 発令内容はどのような手順で伝達されたのか。</p> <p>② この際に、地域づくり組織の代表や行政連絡員への伝達、地区民への周知の要請は行われたのか。</p>	町 長

質 問 項 目	質 問 要 旨	答 弁 を 求 め る 者
<p>1 7月15日から18日に発生した大雨による災害への対応とその検証について</p>	<p>③ 町では「にしわが安全・安心メール」への登録を呼び掛けている。私自身は登録済みだが、15日避難所開設時のお知らせメールでは2か所の避難所に対し対象地区8か所が一括で表示されたが、残念なことに避難所ごとの対象地区が判別できなかった。そこで、現時点での登録者の実数と今回の大雨の期間中の運用実績について伺う。</p> <p>④ 告知端末では、避難所として「湯田農業者トレーニングセンター」が開設されたことが放送されたが対象地区の情報がなかったと思うがどうか。</p> <p>⑤ 町が開設した避難所以外での自主避難、福祉避難所の開設についてはどのように情報共有され町民に周知されたのか。</p> <p>⑥ 災害警戒本部は警戒する災害の程度により1号配備と2号配備に分かれるとあるが、今回の警戒本部はどちらで対応したのか。</p> <p>⑦ 災害発生時の警戒レベル3の高齢者等避難を求める警報が発令されたが2号配備の検討は行われたのか。</p> <p>⑧ 災害警戒本部から災害対策本部に移行すると本部長は副町長から町長に変わるが、この度の災害警戒時の町長はコロナ感染により自宅でのリモート執務を行っていたと聞くが災害対策本部へ移行した場合、本部長としての執務に問題はなかったのか。</p> <p>⑨ 町では「地域防災計画」とは別に「水防計画」を策定しているがその対策はどのように行われたのか。</p> <p>(2) 大雨災害とその事後対応について伺う。</p> <p>① 細内地区で、JR北上線線路脇ののり面が崩落し、北上線のほっとゆだ駅と横手駅間が運休となったが、JRでは代行輸送を実施しなかった。このことに関し、町ではどのような対応を取ったのか。</p> <p>② ほっとゆだ駅と横手駅間の通勤、通学者や病院通院などJR利用者について、町では実態把握と対応を行ったのか。</p> <p>③ 道路、河川護岸等の建設課の所掌事務を範囲とする公共物の損害、復旧について町民からはどのような要望が寄せられたか、それらの対応と進捗状況を伺う。</p>	<p>町 長</p>

質 問 項 目	質 問 要 旨	答 弁 を 求 め る 者
1 7月15日から 18日に発生した 大雨による災害へ の対応とその検証 について	<p>④ 農地等の損害、復旧について町民からはどのような要望が寄せられたか、それらの対応と進捗状況を伺う。</p> <p>⑤ 私の認識している範囲では、道路のり面崩落に伴い電柱が宙づり状態のまま、手つかずになっている箇所がある。今後も異常気象の日常化ともいえる気象災害が予見され、さらに復旧が遅れ積雪期に入ると二次被害の拡大が予測される。速やかな復旧対応は結果として復旧費用の軽減にもつながると考えるがどうか。</p> <p>(3) 災害対応全般について、災害対策行動規範としては「西和賀町防災会議条例」、「西和賀町災害対策本部条例」、「西和賀町地域防災計画」、「西和賀町水防計画」があげられるが、より実務的な行動規範となる「危機管理マニュアル」あるいは「業務継続計画」について伺う。</p> <p>① 各課、あるいは事業所ごとに「危機管理マニュアル」あるいは「業務継続計画」を整備しているか、その状況について伺う。</p> <p>② 本来、整備が必要な部署において、整備されていない実態があるとすれば、それはどの部署で、いつまでに策定するのか。</p> <p>③ これらの災害対応規範と今回の災害対応の実際において、大きな齟齬はなかったのか伺う。</p> <p>④ すでに策定済みのものに関し、今回の実態にあわせて検証と改善方策は取られているのか。</p>	町 長

質 問 項 目	質 問 要 旨	答 弁 を 求 め る 者
2 配食サービス事業の運用について	<p>配食サービス事業は、第8期西和賀町高齢者福祉計画及び介護保険事業計画、第3章2「高齢者の日常生活を地域全体で支え合うまち」（4）「包括的支援体制づくり」ウ「地域見守り体制強化」の事業として位置づけられている。利用者の増加も見込まれ、在宅高齢者の自立した生活を支える事業として継続実施することとなっている。</p> <p>① 当該計画の33ページ、「配食サービス事業の状況と推計」の表では第7期の年度当たり計画値2人、実績値0人、第8期の年度当たり計画値は1人となっているが、この数値はそれぞれどのような意味で、何を表しているのか伺う。</p> <p>② 第8期にあたる令和3年から5年の単年度ごとの利用実績はどうなっているか。</p> <p>③ 配食サービス事業はこれまで町内の2事業者が対応し、A事業者は月曜日から金曜日、B事業者は土日も含めた対応となっていた。ところが、B事業者に関し昨年暮れ頃から土日の対応が取りやめとなっているとのことだが町では状況を把握しているか。</p> <p>④ このことに関し、町としてどのような対応をしてきたのか、その経過と今後どのように対応していくのかその方針について伺う。</p> <p>⑤ 日々の食事は命と生活の根本となるものである。高齢者が地域で自立して暮らし続けるために欠かせない「配食サービス」事業の後退は町の総合計画にも逆行するものと考ええる。町では現在、第9期「高齢者福祉計画・介護保険事業計画」の策定作業中であるが、9期における「配食サービス」事業の町の方針はどのような方向付けになるのか伺う。</p>	町 長

議 長	事務局長	局 員	受 付	受理番号	8 番
				通 告 書 受 理 月 日	令和 5 年 8 月 23 日 午前・ <u>午後</u> 4 時 40 分

令和 5 年 9 月 第 4 回 西和賀町議会定例会 一般質問通告書

令和 5 年 8 月 23 日

西和賀町議会議長 高 橋 雅 一 殿





西和賀町議会議員

議席番号 1 番 北 村 嗣 雄



次の通り通告します。

質 問 項 目	質 問 要 旨	答 弁 を 求 め る 者
1 安心して暮らせる 居住環境の整備に ついて	住環境整備における以下の施策について、これまでの取組 状況、また、現状課題と今後の取組（実施計画等）を伺う。 ① 公営住宅改修事業について ② 若者向け住宅の整備について ③ 高齢者等に対応した共同住宅整備について	町 長

議 長	事務局長	局 員	受 付	受理番号	4 番
				通 告 書 受 理 月 日	令和 5 年 8 月 23 日 午前・ <u>午後</u> 2 時 00 分

令和 5 年 9 月 第 4 回 西和賀町議会定例会 一般質問通告書

令和 5 年 8 月 23 日

西和賀町議会議長 高 橋 雅 一 殿





西和賀町議会議員

議席番号 5 番 高 橋 敏 樹



次の通り通告します。

質 問 項 目	質 問 要 旨	答 弁 を 求 め る 者
1 ICT教育について	<p>① 町立小中学校のICT教育は、現状どのように行っているのか伺う。</p> <p>② 教育現場の先生方からはどのような意見が出ているか。また、その意見に対しての教育委員会の見解を伺う。</p> <p>③ 今後の西和賀町におけるICT教育の方針を伺う。</p>	教育長

議 長	事務局長	局 員	受 付	受理番号	7 番
				通 告 書 受 理 月 日	令和 5 年 8 月 23 日 午前・ <del>午後</del> 3 時 45 分

令和 5 年 9 月 第 4 回 西和賀町議会定例会 一般質問通告書

令和 5 年 8 月 23 日

西和賀町議会議長 高 橋 雅 一 殿

西和賀町議会議員

議席番号 6 番 唐仁原 俊 博







次の通り通告します。

質 問 項 目	質 問 要 旨	答 弁 を 求 め る 者
1 西和賀町かわまち づくり事業について	<p>① 令和 3 年度に西和賀町かわまちづくり計画が国土交通省のかわまちづくり支援制度に登録された。西和賀町かわまちづくり事業の概要と現在までの進捗について伺う。</p> <p>② 以降は上野々地区の計画について伺う。来訪客をもてなすためには、飲食店や温泉、アクティビティ提供事業者との連携が欠かせないと考える。現在、周辺の事業者を巻き込んだ議論がなされているか、また個別に協議等を行っているかを伺う。</p> <p>③ J R 北上線ほっとゆだ駅周辺には元店舗の物件が点在している。それらの使用実態を調査し、店舗として再生可能なものがあれば事業主体を募るなど、かわまちづくりにあわせて町内事業者の活性化・町内経済の活性化を狙うべきではないかと考えるが、認識を伺う。</p>	町 長



質 問 項 目	質 問 要 旨	答 弁 を 求 め る 者
2 銀河ホールの活用 について	<p>① 銀河ホールの運営方針、施設の管理運営方法について検討するために、銀河ホールあり方検討委員会が置かれている。あり方検討委員会について昨年度までの議論の経過と、今年度の活動実績と予定について伺う。</p> <p>② 銀河ホールの具体的なあり方については今後検討されていくものと考えているが、現時点で参考になっている他の地域や公共ホールなどはあるか。あるとすれば、どのような点が参考にできると考えているかを伺う。</p> <p>③ 住民主体の取組として、昨年度は、銀河ホールや町の文化行政などをテーマに話す「銀活」が行われていた。銀河ホールのあり方を検討するにあたっては、住民のアイデアや思いをすくい上げるだけでなく、主体となってアイデアを実行する住民を増やし、そこからフィードバックを得ることも重要ではないかと考えるが、認識を伺う。</p>	町 長 教育長

議 長	事務局長	局 員	受 付	受理番号	/ 番
				通 告 書 受理月日	令和 5 年 8 月 18 日 午前・午後 8 時 55 分

令和 5 年 9 月 第 4 回 西和賀町議会定例会 一般質問通告書

令和 5 年 8 月 18 日

西和賀町議会議長 高 橋 雅 一 殿

西和賀町議会議員

議席番号 11 番

刈 田



次の通り通告します。

質 問 項 目	質 問 要 旨	答 弁 を 求 め る 者
1 農業振興について	<p>地域計画策定業務（人・農地プラン）に関し、令和 5 年度から 2 か年にわたり策定作業を進めることとしているが、その状況について伺う。</p> <p>① 町としてはどのように捉え進めようとしているのか。</p> <p>② 現在の進捗状況、今後の進め方について伺う。</p> <p>③ 計画策定にあたっての課題や問題をどう捉えているか。</p> <p>④ 農業振興に関する町の将来像はどのようなイメージを持っており、そのイメージの実現に向けどのように進めていくのか。</p>	町 長
2 未利用施設、未利用エネルギーの活用について	<p>町内には、まだまだ使えるが実際には手つかずになっている施設がある。同時に、有効活用が可能であるが、実際には使用されていない未利用エネルギーが存在しており、雪については氷室への利活用、温泉についてはスッポン養殖などで利活用してきた経緯・実績があるが、さらに発展させた利活用をしていく考えはあるのか伺う。</p> <p>① 空き校舎と休業した温泉会館の利活用と民間空き家の利活用について伺う。</p> <p>② 雪、温泉、廃木材の利活用の実績と現状について伺う。</p> <p>③ 雪、温泉、廃木材の利活用について、過去の実績、あるいは現状より発展した今後の利活用について、その考えを伺う。</p>	町 長 教育長